

## 雑誌掲載論文内報

下記のとおり掲載論文目次をあらかじめ内報いたします。御覧の上、貴社製品の関係ある論文がございましたら、広告掲載にご利用くださるようお薦め申し上げます。

(株)医学書院 販売・PR部 TEL 03-3817-5696

**誌名** BRAIN and NERVE (月刊)

巻号	第 78 卷 第 3 号	2026 年 3 月号
発行	A4 変判	6000 部
広告締切	2026 年 01 月 28 日	オフセット
発行予定	2026 年 03 月 09 日	

※広告料金の詳細につきましては、お申し込み先の広告代理店にお問い合わせください。

区分	論文題名	執筆者名	所属
特集	<b>特集／これから脳ドックの可能性</b>		
	これまでの脳ドックの歴史	小林祥泰	小林病院 理事長
	未破裂動脈瘤の発見と治療	石川達也	東京女子医科大学医学部医学科脳神経外科
	もやもや病、他の先天性血管異常の発見と治療	黒田 敏	富山大学医学部脳神経外科
	特発性正常圧水頭症（ハキム病）の病態と診断	中島 円	順天堂大学医学部脳神経外科学教室
	脳腫瘍の発見と対応・治療	蒲原明宏、鰐淵昌彦	大阪医科大学医学部脳神経外科学教室
	脳血管疾患の発見と対応・治療	猪原匡史	国立循環器病研究センター脳神経内科
	脳ドックガイドラインと無症候性病変への対応	鈴木倫保	済野辺総合病院脳神経外科
	職業運転士への脳ドックの活用	森田明夫	東京労災病院 病院長
	認知症早期発見から早期治療につなげる取り組み	富本秀和	済生会明和病院 病院長
	画像解析と認知症スクリーニング	森 進	株式会社エム
	大脳白質病変の定量化	石田 学、内藤純平	株式会社 ERISA
	簡便な神経心理検査による認知症スクリーニング	山口滋紀	湘南藤沢徳洲会病院脳卒中センター
	血液バイオマーカーによる認知症早期診断の可能性	互 健二、徳田隆彦	量子医科学研究所脳機能イメージング研究センター
	健やかな老後のための脳ドックの利用	北川一夫	市立吹田市民病院 理事長
総説	筋萎縮性側索硬化症（ALS）の進行に関連する免疫細胞と蛋白質—マルチオミクス解析からの新知見	藤田浩司、松井尚子、和泉唯信	徳島大学大学院医歯薬学研究部臨床神経科学分野

## 特記事項

※冊子制作の都合上、発行予定日、掲載内容、および執筆者を予告なく変更する場合がございますことをご了承ください。確定内容につきましては、弊誌編集室へ直接お問い合わせください。